

令和5年度
印西市民アカデミーだより
 第16号

講座17：東京基督教大学クリスマスコンサート

12月15日(金)、印西市内野地区にある東京基督教大学が主催する **CHRISTMAS CONCERT** を鑑賞しました。会場は、同大学の敷地内にある400名収容できるチャペルです。

本学は、東京都国立市から1981年に印西市内野地区に移転し、1990年に大学として開学しました。毎年、パイプオルガンをメインとしたコンサートを開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で開催に困難を期しておりましたが、5類感染症移行に伴い、昨年よりも座席数を増やして開催する運びとなりました。印西市民アカデミーとしては4年ぶりの訪問となりました。午後7時の開演ということで、辺りは真っ暗なのですが、チャペルのステンドグラスが鮮やかに輝き、訪れるものを温かく迎えてくれます。受付を通過してチャペルへ。チャペルの



鐘塔(左)とチャペル(右)



荘厳なパイプオルガン

中央には、フランスのアルザス地方にあるガルニエ工房で製作されたパイプオルガンが設置されています。3段の手鍵盤と足鍵盤、31のストップ、2006本のパイプを有しています。このオルガンによる伴奏と合唱は、会場全体を優しく包み込み、安らぎと清浄さを与えてくれます。🎄🎄🎄🎄🎄🎄🎄🎄🎄🎄🎄🎄🎄🎄🎄🎄

今回は、トーンチャイムとオルガンの他、東京基督教大学でも教鞭をとってくださったサックス氏の演奏、音楽劇、トランペットとコントラバスと共に歌うクワイア、このコンサートのために結成されたタンバリン隊が演奏しました。教会音楽の素晴らしさを十二分に堪能す

ることができました。演奏された曲目は、次の通りです。【トーンチャイム】♪もろびとこそりて ♪アメイジング グレイス 【オルガン】♪いざ来ませ、異邦人の救い主よ ♪高き天より、我は来たり ♪「いざ歌え、いざ祝え」に基づくヴァリエーション 【サックス】♪牧人羊を ♪山上から告げよう ♪エサイの根より ♪もろびとこそりて 【クリスマス音楽劇】神の子が 【トランペット】♪天なる神にはみさかえあれ【クワイア】♪闇歩く時は ♪「メサイア」より『終曲』 ♪さやかに星はきらめき 【タンバリン隊と一緒に歌いましょう】♪荒野の果てに ♪もろびとこそりて 以上 拍手喝采 🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌



ステンドグラスの前で記念撮影